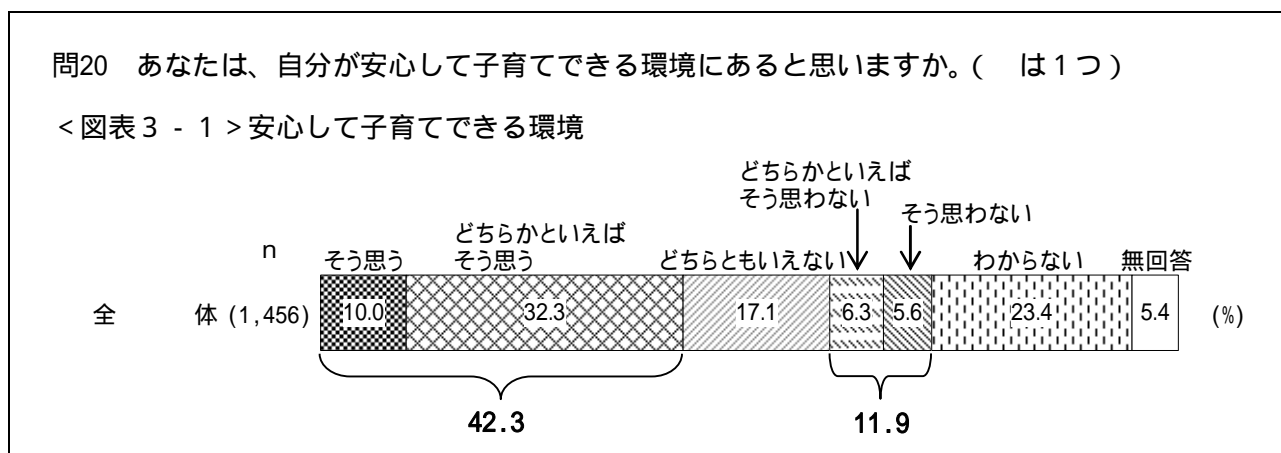


3 福祉について

(1) 安心して子育てできる環境

『そう思う（計）』が4割を超える



自分が安心して子育てできる環境にあると思うか聞いたところ、「そう思う」（10.0%）と「どちらかといえばそう思う」（32.3%）を合わせた『そう思う（計）』（42.3%）が4割を超えている。

一方、「どちらかといえばそう思わない」（6.3%）と「そう思わない」（5.6%）を合わせた『そう思わない（計）』（11.9%）は1割を超えている。（図表3 - 1）

〔参考〕平成27年度・平成28年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：%）

n	そう思う(計)	そう思わない(計)	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成27年度調査 (1,580)	37.0	15.6	47.4
平成28年度調査 (1,540)	41.2	13.3	45.6
平成29年度調査 (1,456)	42.3	11.9	45.9

【地域別】

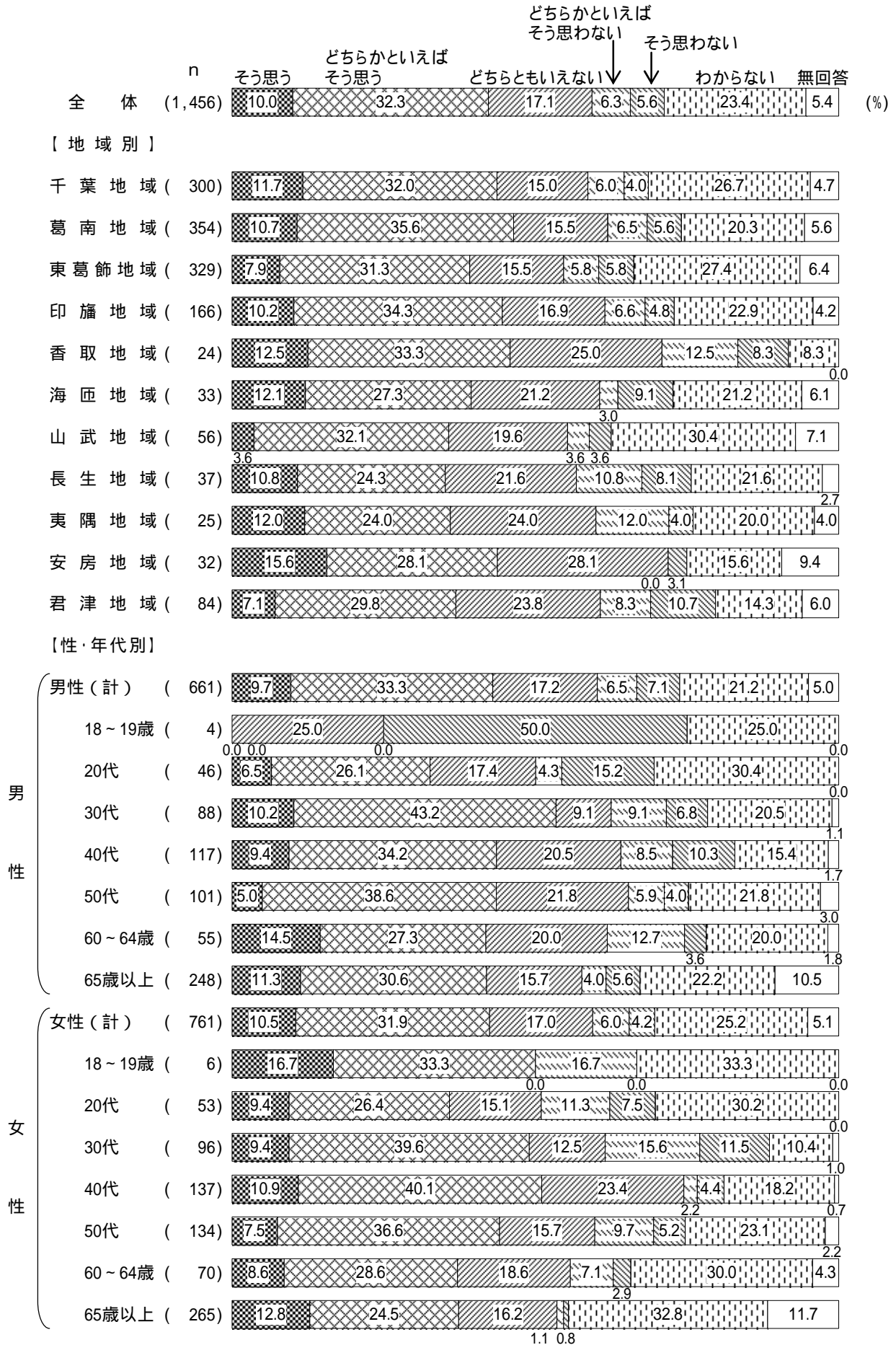
地域別にみると、大きな傾向の違いはみられない。（図表3 - 2）

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う（計）』は男性の30代（53.4%）と女性の40代（51.0%）が5割を超えて高くなっている。

一方、『そう思わない（計）』は女性の30代（27.1%）が約3割で高くなっている。（図表3 - 2）

<図表3 - 2> 安心して子育てできる環境 / 地域別、性・年代別

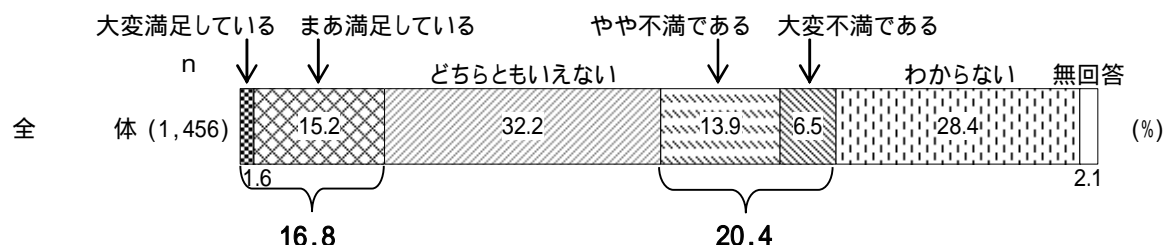


（２）お年寄りが安心して暮らせる高齢者施策について

『満足している（計）』が1割台半ば、『不満である（計）』が2割

問21 あなたは、お年寄りが安心して暮らせる高齢者施策についてどうお感じですか。
（は1つ）

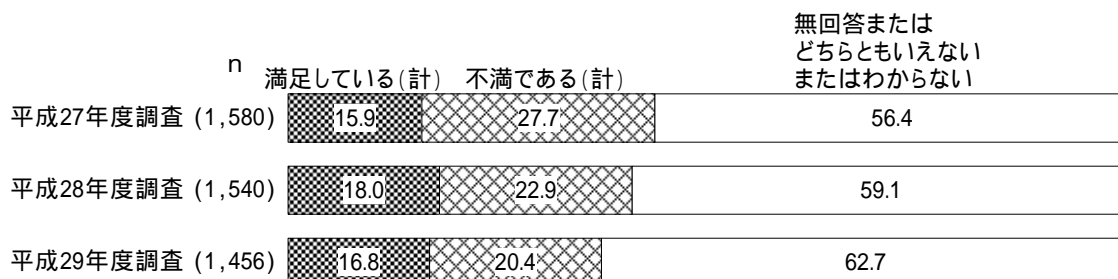
<図表3-3> お年寄りが安心して暮らせる高齢者施策について



お年寄りが安心して暮らせる高齢者施策について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(1.6%)と「まあ満足している」(15.2%)を合わせた『満足している(計)』(16.8%)が1割台半ばとなっている。

一方、「やや不満である」(13.9%)と「大変不満である」(6.5%)を合わせた『不満である(計)』(20.4%)は2割となっている。(図表3-3)

〔参考〕平成27年度・平成28年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



【地域別】

地域別にみると、『満足している(計)』は“安房地域”(34.4%)が3割台半ばで高くなっている。(図表3-4)

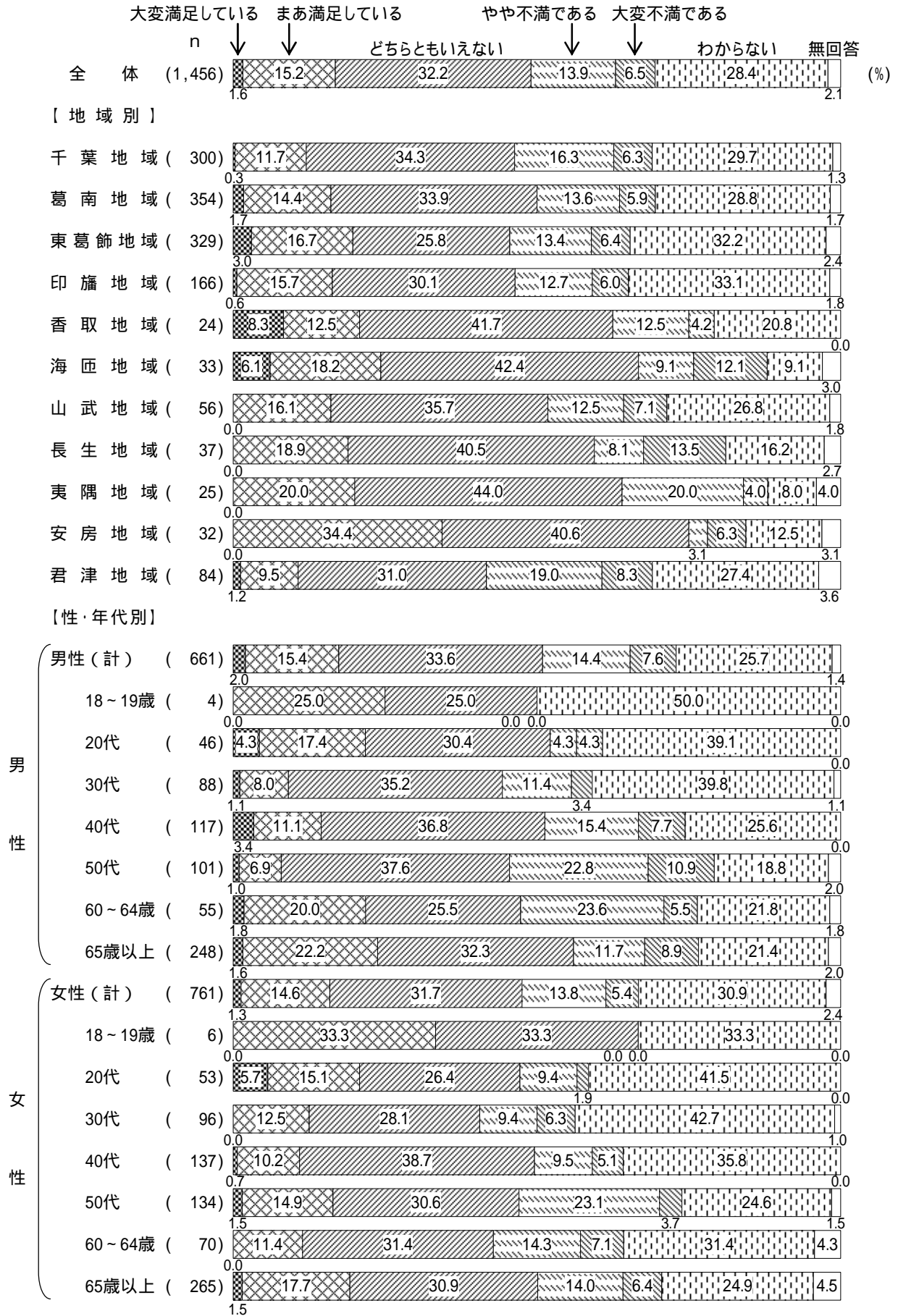
【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している(計)』は男性の65歳以上(23.8%)が2割台半ばで高くなっている。

一方、『不満である(計)』は男性の50代(33.7%)が3割台半ばで高くなっている。

(図表3-4)

<図表3 - 4> お年寄りが安心して暮らせる高齢者施策について / 地域別、性・年代別

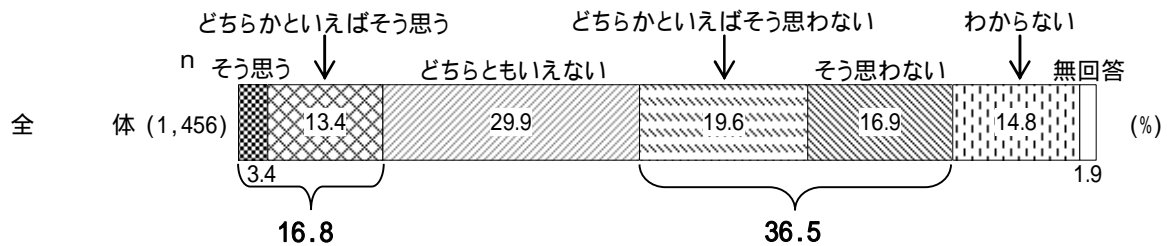


（3）安心して暮らせる地域社会づくりについて

『そう思う（計）』が1割台半ば

問22 近年、少子高齢化の進行や一人暮らし世帯・核家族世帯の増加等を背景に家庭内や地域の支え合いの力が弱まっていると言われていています。あなたは、地域住民が互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりが進められていると思いますか。（は1つ）

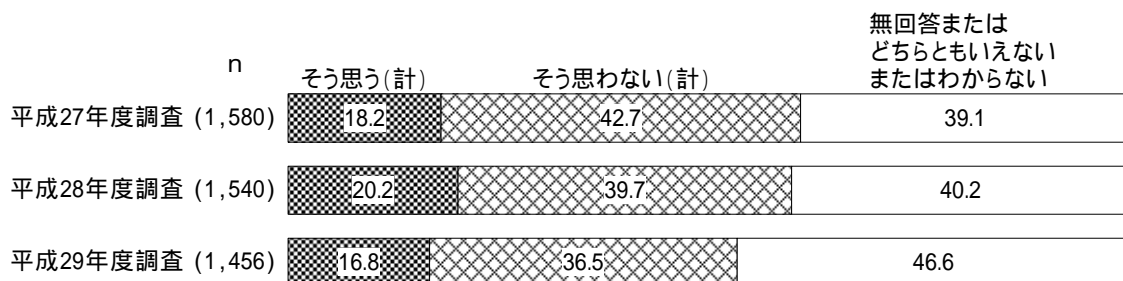
<図表3-5> 安心して暮らせる地域社会づくりについて



地域住民が互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりが進められていると思うか聞いたところ、「そう思う」(3.4%)と「どちらかといえばそう思う」(13.4%)を合わせた『そう思う(計)』(16.8%)が1割台半ばとなっている。

一方、「どちらかといえばそう思わない」(19.6%)と「そう思わない」(16.9%)を合わせた『そう思わない(計)』(36.5%)は3割台半ばとなっている。(図表3-5)

〔参考〕平成27年度・平成28年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）



【地域別】

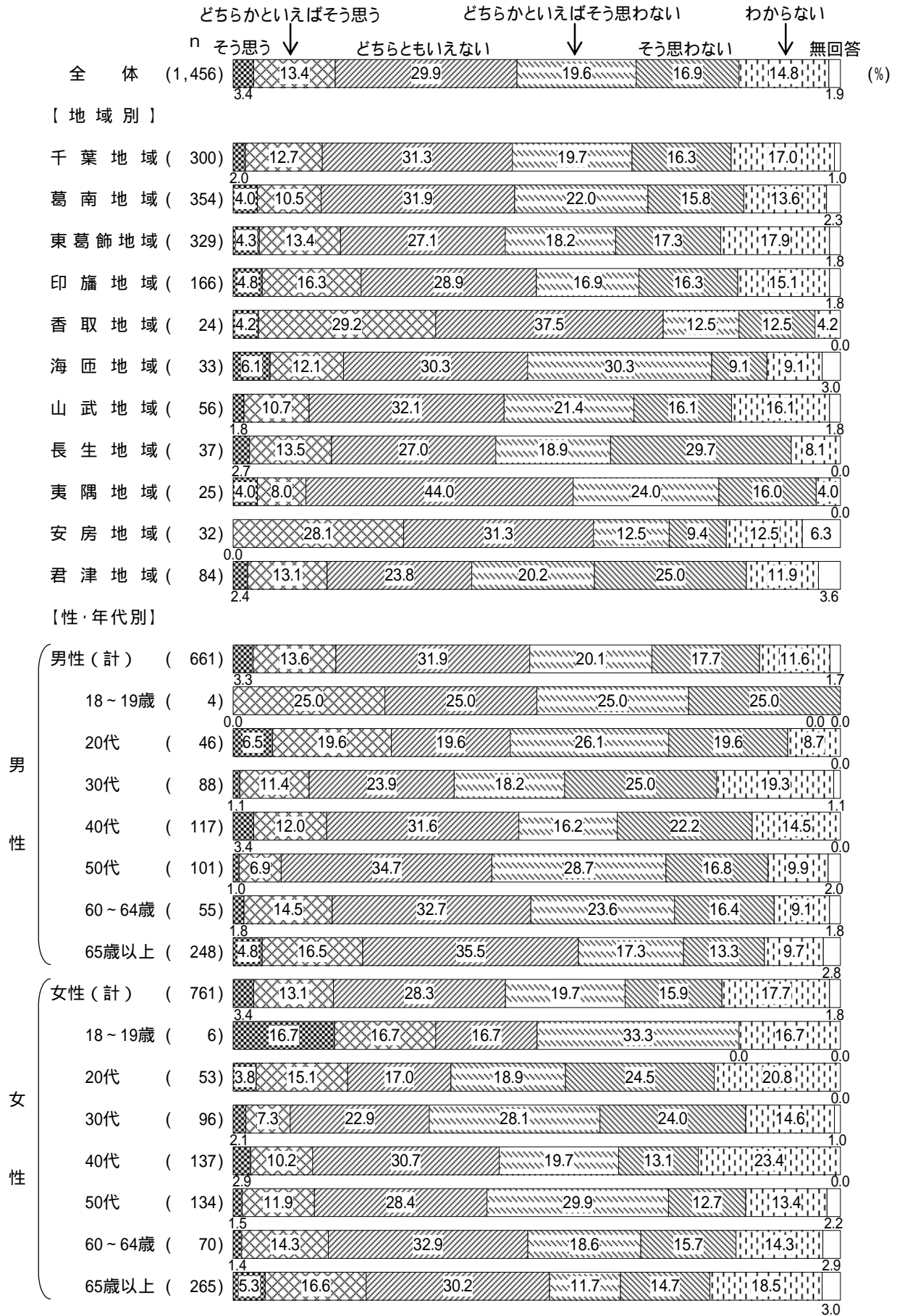
地域別にみると、『そう思う（計）』は“香取地域”(33.4%)が3割を超えて高くなっている。

(図表3-6)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思わない（計）』は女性の30代(52.1%)が5割を超えて高くなっている。(図表3-6)

<図表3 - 6> 安心して暮らせる地域社会づくりについて / 地域別、性・年代別

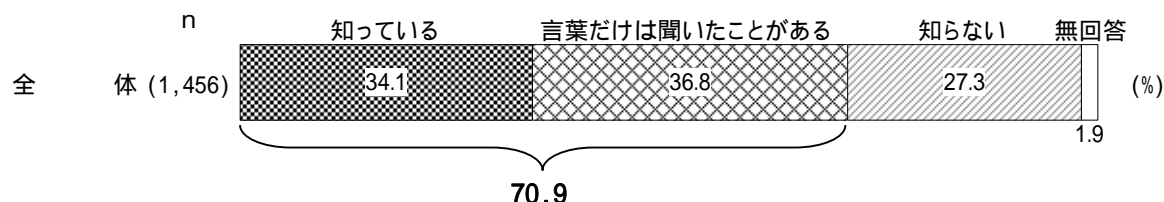


（４）「共生社会」の認知度

「知っている」が3割台半ば

問23 あなたは、障害のある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを目指す「共生社会」という考え方を知っていますか。（は1つ）
「共生社会」とは、具体的には、人々の生活や心において「障害者」という区切りのない社会です。

<図表3 - 7> 「共生社会」の認知度



「共生社会」という考え方を知っているか聞いたところ、「知っている」(34.1%)が3割台半ばとなっており、これと「言葉だけは聞いたことがある」(36.8%)を合わせた『聞いたことがある(計)』(70.9%)は7割となっている。

一方、「知らない」(27.3%)は約3割となっている。(図表3 - 7)

【地域別】

地域別にみると、「知っている」は“夷隅地域”(52.0%)が5割を超えて高くなっている。

(図表3 - 8)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「知っている」は男性の20代(50.0%)が5割で高くなっている。

(図表3 - 8)

<図表3 - 8> 「共生社会」の認知度 / 地域別、性・年代別

